

団体会員名：一般財団法人 電力中央研究所
横須賀運営センター

平成 30 年度事業報告書

1 研究所公開

【概要】

今年度は横須賀市の後援を受け平成 30 年 10 月 20 日に開催し、約 1800 人が来場した。当所の省エネや環境保全に向けた研究への取り組みについてもその一端を紹介し、理解を深めていただく良い機会となった。

【費用】

当所が負担

2 研究所公開時に協議会 P R ブースの設置

【概要】

研究所公開に出展いただいた協議会ブースも大勢の親子ずれが訪れ、昨年に引き続き大変盛況であった。アンケートの結果からも大変満足度の高いものとなっており、次年度以降も是非継続したい。

【費用】

協議会の予算により、ペイント用グラス等の消耗品を準備

3 環境ポスターコンクールへの参加

【概要】

研究所の社会貢献の一環として、横須賀市が主催する「環境ポスターコンクール」に協賛し、子どもたちの環境意識醸成の一助とした。

【費用】

当所の費用負担により、受賞者に対する記念品として図書カード、エコグッズを贈呈した。

4 Yokosuka ライトダウンへの参加

【概要】

Yokosuka ライトダウンに参加し、事務所照明、外灯などのライトダウンを7月6日に実施し、25.7kWhを節電した。

【費用】

負担なし。

5 エネルギー教育支援活動への支援

【概要】

横須賀市教育研究所に協力し、市内小学高低学年を対象としてエネルギーの大切

さを学ぶとともに、電気に関する実験や工作体験教室を7月21日、1月19日の2回開講した。

【費用】

教材等当所にて準備

6 横須賀産業まつりへの出展

【概要】

横須賀市内の研究機関として11月3日、4日に開催のよこすか産業まつりに出展（昨年度に続き2回目）し、自転車発電体験、ミニ工作教室などを実施した。

【費用】

資機材等当所にて準備

平成 30 年度事業報告書

1. 環境ポスターコンクールへの参加

趣旨 子どもたちの環境意識の向上と、市民・企業等への環境啓発を目的として、横須賀市が主催する「環境ポスターコンクール」に協賛企業として参加する。

費用 粗品を提供（ライフバル横須賀賞）

★10月16日 選考会 ライフバル横須賀 出席

★1月26日 表彰式参加

2. よこすか産業まつり

趣旨 11月に横須賀市三笠公園で開催する「よこすか産業まつり」にライフバル横須賀と共同出展、東京ガス環境の取組みパネルの紹介、市民へ環境の啓発を図る。また、ガスで節電のPR等を実施。

費用 ライフバル横須賀と当社が負担。

★11月3・4日、今回ライフバル横須賀 ガス展（TGグループ）全体イベントのため、不参加。当社にて協賛金参加。

次年度、参加検討中。

3. yokosuka ライトダウン

趣旨 7月7日ライトダウンへの取り組み参加としてライフバル横須賀が参加

★ライフバル横須賀 参加拠点、横須賀中央ビル・堀之内ビル・立科ビルにて実施

4. 「第24回 湘南国際村フェスティバル2018」5月3・4・5日開催

趣旨 ライフバル横須賀と共同出展、東京ガスの環境の取組み機器であるエネファーム等を紹介し、市民へ環境の啓発を図る。

費用 ライフバル横須賀と当社が負担

★フェスティバル総来場者 17,000名 当社ブース来場者 700名

エネファーム契約1台

回を重ねるたび、来場者が減少しており、次回協賛を検討する。

5. 小中学校の児童、生徒対象向けに、環境をテーマとした出張授業を実施予定

趣旨 神奈川学校教育情報センターとしての取り組み（学校教育）

＜学校側への周知方法＞

①神奈川県環境農政局から各学校へメールを通し発信

② T G 施策として各学校へDMを発送。

費用 無料

★ 9 月馬堀小学校（燃料電池ってなんだろう） 5 年生 4 6 名実施済み

11 月同小学校にて（エコクッキング）実施済み

平成 30 年度事業報告書

1. 本社ビル節電対策

【概要】

本社ビルの照明、電気等の節電を実施し、省エネおよび節電の意識啓発を図った。

- ・ 会議室，ミーティングルーム，トイレの使用時以外の消灯を徹底した。
- ・ 勤務形態に応じた空調機器の節電運転を行った。

【費用】

当社負担

2. 駅照明設備にLED照明を導入

【概要】

駅改良や照明器具更新時期にあわせ、生麦駅，立会川駅，浦賀駅，京急久里浜駅，三崎口駅への導入完了。これにより消費電力を約3割削減するとともに環境負荷の低減を図った。

【費用】

当社負担

3. 電車の客室内にLED照明を導入

【概要】

平成30年度の新造車両「新1000形」7編成42両の客室内にLED照明を導入。更新車両「新1000形」4編成20両および「600形」6編成48両の客室内のLED照明を導入。

また、新造車両の「新1000形」に省エネ効果を高めた制御装置の導入やLED照明の拡大を図る。これにより、消費電力を約3割削減し環境負荷の低減を図った。

【費用】

当社負担

4. 「京急ファミリーフェスタ2018」で京急環境活動紹介コーナーを出展

【概要】

平成30年5月20日（日）に京急ファインテック久里浜事業所で開催の「京急ファミリーフェスタ2018」において、京急CSR活動紹介コーナーを出展し、京急グループの環境活動や京急電車のエコを紹介した。

【費用】

当社負担

5. 環境ポスターコンクールへの参加

【概要】

子どもたちの環境意識の向上と，市民・企業等への環境啓発を目的として，横須賀市が主催する「環境ポスターコンクール」に協賛企業として参加

【費用】

賞品代は当社負担

6. 商用電気自動車の使用

【概要】

C S R活動の一環として日産自動車の「e-NV200 フリートキャンペーン」に参加し現業区における3年間の実証実験（平成31年3月まで）を継続。契約期間満了につき3月で終了。

【費用】

任意保険・バッテリー交換費用・充電設備等は当社負担

7. yokosuka ライトダウンへの参加

【概要】

7月7日CO₂削減ライトダウンへの取り組みとして横須賀中央駅，京急久里浜駅およびウイング久里浜が参加。

平成 30 年度事業報告書

1 打ち水の推進

【概要】

暑い夏を涼しく過ごすくふうのひとつである「打ち水」に商店街や店舗で取り組み、省エネや環境に対する意識啓発と商店街の活性化を図った。

【費用】

商店街が負担

2 レジ袋の削減等の推進

【概要】

ごみの減量化と温暖化防止のきっかけとなるレジ袋の削減やマイバッグの持参に商店街や店舗で取り組み、環境に対する意識啓発を図った。

【費用】

商店街が負担

平成 30 年度事業報告書

1. 継続して実施している会議所全体・全職員による地球温暖化防止、省エネ・省資源をさらに推進し、より一層の意識啓発を図った。

【概要】

年間を通し、会議所会館・全職員により以下を推進した。

① 電気の効率的使用

- ・事務局内窓ガラス全面に遮熱フィルムを施工。室温の管理徹底による節電対策を実施
- ・事務局内空調のハイブリッドファン増設による空調効率化(6基⇒9基)
- ・ダミー電球を利用した事務局照明の調整
- ・事務局内消灯時間の徹底
- ・コピー、FAXの使用台数制限
- ・階段使用の推進
- ・クールビズ、ウォームビズの実施
- ・会館内LED化の検討
- ・夏季、冬季の室内温度の管理徹底

② 廃棄物の削減

- ・内部資料の裏紙使用の徹底
- ・ゴミ分別の徹底
- ・エコキャップの回収

③ 時間の効率活用・業務の合理化・効率化（ムリ・ムダ・ムラの撲滅）

- ・机上、引き出しの整理整頓
- ・倉庫、書庫の整理整頓
- ・各課、各自のスケジュール管理の徹底

【費用】

当所が負担

2 会員企業の環境経営への取組支援

【概要】

会員企業の環境取組支援として以下を推進する。

- ・ECO検定の普及促進、環境相談の実施

【費用】

当所が負担

平成 30 年度事業報告書

- 1 環境ポスターコンクールへの参加
- 2 多くの市民への環境問題（温暖化対策）の啓発を目的として、10 月に横須賀市内のライオンズクラブで実施される『統一奉仕デー』に参加した。
- 3 5 月に横須賀みかさライオンズクラブが毎年行っている『横須賀老人ホーム』のホーム集会室前の窓全面にグリーンカーテンを設置した。

【概要】

- 1 子どもたちの環境意識の向上と、市民・企業等への環境啓発を目的として、横須賀市が主催する「環境ポスターコンクール」に協賛企業として参加した。

【費用】

当社が負担

平成 30 年度事業報告書

環境に特化した特別な事業の予定はありませんが、会員はそれぞれの事業所等で、省エネや節電などに取り組んでおり、横須賀青年会議所としても、省エネや節電などの取り組みは重要と考えています。

このため、平成 30 年度も会員企業とともに省エネや節電などの取り組みを推進しました。